

文化施設は、将来のふじみ野市にふさわしい施設へと計画的な整備を進めます。



大井中央公民館



勤労福祉センター



上福岡公民館・コミュニティセンター

# 施政方針

2月22日開会の平成31年第1回ふじみ野市議会定例会で、市長が表明した施政方針を通して、新年度の市の政策方針の概要をお知らせします。

ふじみ野市長  
**高畑 博**



た全ての施策がこのまちの魅力を高め、現在もなお人口増加が続いていることが示すように、ふじみ野市の可能性はとどまることなくこれからも飛躍していくものと確信しています。合併による優遇措置の終了が間近に迫る中、引き続き、選択と集中による市民本位の行財政運営を実践し、足腰の強いふじみ野市を築いてまいります。

## 生きがいを感じる

### 環境整備に向けて

さて、本市は元気・健康都市宣言を契機として、さまざまな健康事業に取り組んでまいりました。これまで多くの市民の皆さまが健康事業に参加され、外に出てラジオ体操や趣味の運動などに親しむ人が年々増加しています。また、自ら地域活動やボランティア活動などにいそしむ人もたくさんいらっしゃいます。

私はこうした機運をさらに高め、市民の皆さまに健康保持・増進を図っていただきたい、このまちを元気にしていきたい、こうした思いから、これまでスポーツ施設などの整備や健康につながる取り組みに力を注いできたところです。

さらに、今後はあらゆる世代の皆さまが日々の暮らしの中で、心の健康につながる「喜び」や「生きがい」を感じることを目指してまいります。

# 11万4千人の市民が 希望を持って暮らせる ふじみ野市に向けて

## 市民本位の行財政運営を実践

昨年は「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030」がスタートしました。将来像である「人がつながる豊かで住み続けたいまち ふじみ野」の実現に向けて、前期基本計画で位置付けられた6つの重点プロジェクトに基づき各施策を進めています。

昨年度に実施した主な事業は、大井子育て支援センターの開設、18歳未満の被保険者が3人以上いる世帯の第3子以降の国民健康保険税均等割額の全額減免、自治組織への補助拡充、第2運動公園体育館と武道館のリニューアルオープン

ン、総合体育館に隣接する弓道場やテニスコート、駐車場のリニューアルオープン、さらに旧上福岡給食センター跡地での防災備蓄品管理倉庫や公園整備など、さまざまな事業に取り組んでまいりました。11万4千人の市民の皆さまがいつでも健やかで安心して住み続けられるように、そして次世代を担う皆さまが「希望」を持って暮らせるように、一つ一つの取り組みが市民の皆さまの大切な財産となることを自覚しながら、事業を進めてまいりました。

「一層育んでいただけようような環境づくりを進め、文化や芸術、芸能、そして身近な趣味など、さまざまな活動をさらに充実していただきたいと考えています。」

市民の皆さまが集う文化施設につきましても、一層充実したものとすべく、「上福岡公民館・コミュニティセンター」の大規模改修工事に係る実施設計を行います。また、「大井中央公民館」につきましても建て替えに向けての準備を進めてまいります。そして、「勤労福祉センター」につきましても、さまざまな課題が多いことから、費用対効果も視野に入れた中であらゆる角度から整備手法についての検討を行ってまいります。これからのふじみ野市にふさわしい文化施設となるよう、機能更新に向けて、計画的な整備を進めてまいります。

## 輝き続けるふじみ野市に向けて

さて、今や急速に進んでいく人口減少社会にあつて、生産性の向上に向け、AI(人工知能)やあらゆるものがネットにつながる仕組みとビッグデータを活用した行動分析や予測などの新たな仕組みの進化は著しいものがあり、社会に普及していく分野はますます広がっています。トヨタ自動車とソフトバンクグループの提携が象徴するように自

動運転技術と移動サービスなどの開発をはじめ、無人店舗、工場の生産ライン、医療分野などでも最先端技術の運用が進んでおり、これらのハイテク分野は、明日を切り開く原動力となることが期待されています。こうした第4次産業革命ともいわれる新たな技術革新は、社会環境に急激な変化をもたらし、行政としてもこのような状況を視野に入れ、市民ニーズの変化にも的確かつ迅速に心えなければなりません。

しかし、どんなに技術革新が進んでも、物事の重要な判断や相手に意思を伝える役割は、これからも私たち人間が担っていくものと確信しています。人と人との対話や人を思いやる心は、世の中が進歩しようとも忘れてはならないものであると思います。

私は、市長に就任して以来「市民目線」の市政運営を進めるために、地域の皆さまとの対話を大切にしてまいりました。また、「市政への提案」を通して寄せられる市民の皆さまのご意見なども「まちを大事にしたい」と思う貴重な声として全て拝読し、市政に反映すべく取り組んでまいりました。これからもこの姿勢を変え、ことなく、引き続き市民本位の市政運営を進めてまいります。